

★ご投稿、ご意見、ご要望： office@casej.jp まで

~~~~~  
本期内容

◆編集者語———司宏俊

◆協会動態

- ・2010年中国（無錫）海智フォーラムに参加して———李 磊
- ・蘇州市吳中区イベントの参加報告———徐大威
- ・「2010 中国国際人才交流大会」参加報告———劉学振
- ・海外高层次人才与国家发展战略研讨会参会報告——— 厯 楠
- ・会規改定委員会の活動報告———会規改定委員会
- ・大連高新区管委會から「感謝状」が贈られた———劉学振
- ・大使館官員送別會のご報告———蘇 洲

◆協会イベントのお知らせ

- ・森林浴 in 高尾山（秋の紅葉を觀賞しよう！）———福祉厚生委員会

◆会員インタビュー

- ・上海の田建新博士のインタビュー———徐大威

◆百条建言

- ・关于适当引入社会科学、人文科学海归的建议——— 厯 楠

◆新理事紹介（Part3）

- ・劉占富博士
- ・厯楠博士
- ・徐大威博士

◆会員による著書出版の情報———李 卿

◆募集のお知らせ———事務局

◆編集者語

司宏俊

深秋の広島。乍(Zha)寒還暖。

3日間の学会、あっという間に終わった。当初、ついでに旅行とかも考えましたが、つついのめり込んでしまって、何処にも行かずじまいになってしまった。

しかし、収穫もあった。日本に十数年間もいて、これこそその良さだとずっと考えてきました。イベント的なものではありませんが、誰でも参加でき、またその

場において、偉い先生も、まだ勉強し始めたばかりの学生も同じ舞台にたって自分の成果をアピールし、他人の発表に忌憚なく意見をします。多くの学生がこの場で刺激を受け、立派な研究者や技術者に成長します。

博士協会では、多くの会員様も同じ経験をお持ちでしょう。また、博士協会でも年会、交流会などを通して、学会と同じように意見交換の場を設けています。

協会では、また、規約改定委員会など、各種の委員会の活動も徐々にはじめています。これらの活動でも異なる意見にも耳を傾き、きちんとした成果を上げることを期待しております。この目標を達成するには、会員の皆様のご参加も不可欠と思っています。今期メルマガの最後に各委員会の参加者募集がありますので、是非ご覧になって、奮って応募するよう願います。

---

#### ◆協会動向

---

2010年中国（無錫）海智フォーラムに参加して

李 磊

10月16日から19日までの日程で、2010年中国（無錫）海智フォーラムは無錫市のホテルで開催された。このフォーラムは中国科学技術協会と無錫市人民政府の共同主催で、全日本中国人博士協会等海外専門団体の協賛を得て行われたものである。中国科学技術協会齋讓書記、無錫市委楊衛澤書記は17日の開会式でご挨拶があり、無錫市人民政府「海外引才事務所」、「海外引才顧問」の証書授与式が行われた。カナダ、フィンランド、ドイツ、日本、香港の5つの「海外引才事務所」は設置され、本会は無錫市海外（日本）引才事務所に指定された。私（李磊）は本会を代表し、17日（日）の証書授与式に出席した。

本会から方素平博士、郭立新博士、劉龍輝博士、高紋博士等10数名の会員は今回のフォーラムに参加され、無錫市サイエンスパークや関連ハイテク企業との交流を図り、無錫市著名企業も見学された。今回のフォーラムは海外から、華人華僑だけでなく、60数名の外国人専門家も招聘され、無錫市「汎530計画」実施への重要なステップであると思われる。その中で、国際マルチメディア協会連盟（FIAM）主席 Herve Fischer 氏とフィンランド Hermia Business Development Ltd 総裁 PekkaJussila 氏はそれぞれ招待講演をされた。

本会は「百名留日博士無錫行」等のイベントの実施より、無錫市との信頼関係を結ばれ、今後の更なる相互協力を図りたいと思う。

~~~~~

蘇州市吳中区イベントの参加報告

徐大威

10月18日に中国蘇州市の蘇州太湖国際会議センターにおいて蘇州市吳中区の「科技人才資本項目对接会」イベントが開催された。

今年7月に開通した南京―上海城際高速鉄道や建設中の北京―上海の高速鉄道、今後5年以内に吳中区内で建設計画中の4本の地下鉄によって、蘇州市吳中区と上海の交通はますます便利になる。吳中区はこの歴史的な発展チャンスをつかみ、産業の更なるレベルアップを計画している。

イベントでは吳中区の創業環境が紹介され、参加者は建設中の濱江新城の工事現場を視察した。太湖の一部区域を囲み、ゼロから建設する新城の壮大なプロジェクトに参観者は嘆服する。また、最近吳中区内の重大建設プロジェクトの集中スタート儀式も開催された。

その後、新しくできた蘇州太湖国際会議センターで对接会が行われ、続いて太湖経貿合作商談会が開催された。金海龍区委書記や区長が挨拶した。区の創業成功企業の代表や蘇州、深センのファンドの代表などが講演を行った。

中国国内の人材数百名と海外から招いた人材40名ほどが今回のイベントに参加した。本会会員の胡偉民、鄭凱希、李前、郭陽など8名で結成したチームは海外人材の日本出席者の大半を占めた。博士協会の協力は吳中区から高く評価された。

翌日、イベント参加者の一部は蘇州工業園区の蘇州国際科技园と生物・医薬を中心事業とするbioBAYに見学し、プロジェクトの面談も行われた。

帰り道に、上海で活躍する本会のベテラン会員の田建新博士に挨拶した。田建新博士の活動は企業活動を通じて中国と日本両国の国民の交流を促進し、友好関係の構築に多く貢献していると私は感銘を受けた。

~~~~~

## 「2010 中国国際人才交流大会」参加報告

劉学振

皆様、2010年10月28日～31日深センで開かれた「2010 中国国際人才交流大会」・「深セン論壇」に参加してきました。

本大会は国家外国専門家局と深セン市政府が主催された大会です。国家人力資源和社会保障部副部長・国家外国専門家局局長の季允石同志が開幕式に出席され、張徳江副総理が論壇に出席されました。我が協会は国家外国専門家局の招聘を受け、本大会に参加し、「海外專業機構推介会」で講演を行いました。大会に展示ブースを設けていただき、協会を紹介し、アピールした。

協会紹介資料を 300 部おいてありましたが、一日半で全部なくなりました。数多くの海外華人団体、多くの省・市の外国専門家局の方と交流ができ、博士協会を「推介」できたと思います。また、途中大連市にある欧美同学会・中国留学人員聯誼会の「留学報国大連基地」の領導が主催された人才洽談会にも参加しました。

大会に参加した様子・知り得た情報を協会事務局のブログにアップする予定で、別途ご連絡しますが、是非ご覧頂ければと思います。

~~~~~

海外高层次人才与国家发展战略研讨会参会报告

庞 楠

9月28日，我有幸代表全日本博士协会参加了由中华海外联谊会与欧美同学会·中国留学人员联谊会举办的海联论坛—海外高层次人才与国家发展战略研讨会，会议于9月28日上午在北京职工之家会议中心隆重召开。

全国政协副主席、中共中央统战部部长杜青林;全国政协副主席、科技部部长万钢;全国人大常委会副委员长、欧美同学会理事会会长韩启德，以及全国政协副主席、前澳门特别行政区行政长官何厚铨等出席研讨会。

为期一天的论坛旨在深入贯彻全国人才工作会议和国家人才发展规划精神，研讨吸引海外人才、提升核心竞争力等重大问题，共商推进国家人才战略大计。

全国政协副主席、中共中央统战部部长、中华海外联谊会会长杜青林出席论坛并发表了题为《时代呼唤人才，人才造就伟业》的主旨演讲。他指出，广大海外人才是中国人才队伍的重要方面，是中华民族的宝贵财富。共和国不会忘记，广大海外人才在争取民族独立和解放的革命斗争中，以苟利国家生死以的无畏精神，奋起探寻救国救民道路;在新中国百废待兴、百业待举的建设热潮中，怀着对中华崛起的渴望，冲破重重阻挠，克服种种困难，毅然决然回到祖国怀抱，抛洒满腔热血，奉献青春年华;在改革开放和现代化建设的伟大进程中，在身居海外、艰苦创业的同时，始终情牵祖国、心系家乡，贡献卓著、功不可没。

这次会议对于千人计划是否引进有关文科类人才进行了较为激烈的争论，就此

問題我本人也进行了专题发言，被整理后的发言内容请看百条建言：「关于适当引入社会科学、人文科学海归的建议」。

~~~~~

## 会規改定委員会の活動報告

会規改定委員会

時間：2010年10月24日午前10：00から午後18：00

場所：全日本中国人博士協会会館（東京都豊島区池袋）

参加者（敬称略）：張偉、王志玉、徐大威、劉学振、滕勁兵  
（申雪寒、地方にいるためネット参加）

協会の会規改定に当たって、会規改定委員会の全員共同努力及び知恵の出し合いによって、新会規の下書きは長期に渡りようやく完成しました。しかし、厳密性を追求すればするほど、いくつかの課題を残してあります。メールでのやり取りにて、議論するだけで限りがあります。

そこで、強い使命感と責任感を持つ会規改定委員会の委員達は休日を犠牲し長時間の検討会を行いました。元会規に基づき大幅に増やした新しい会規文は約四倍ぐらいに増幅したため、参加者の皆さんは一行一行ずつ真剣にチェック作業を行いました。

劉学振博士はプロジェクタを持参しのお蔭で、仕事の効率は大変上がりましたが、それでも予定より3時間ほど伸ばしてしまいました。皆さんは協会将来健全発展のため、それなりの慎重さが必要だと共同認識を達成していました。

今後必要に応じ、このような検討会を開くことはとても有意義であることと共通の見方でした。

この場を借り、博士協会会館（中促会東京事務所）の安所長のご協力に厚くお礼を申し上げます。

以上、会規改定委員会の活動現状を簡単でご報告申し上げます。

全日本中国人博士協会・会規改定委員会一同

~~~~~

大連高新区管委會から「感謝状」が贈られた

劉学振

8月29日東京赤坂プリンスホテルにて行われた「大連海外（東京）高層人材
洽談会」で、会員の皆様のご協力を頂き、110数名の会員の方々が参加された。

今回の洽談会は全日本中国留学生学友会や新華人華僑報、本協会の共催で、
大連市委夏徳仁書記も親臨され、最近5年間日本で開催された最大規模の洽談
会となった。大変成功となり、主催者の大連高新技术産業園区管理委員会から
「感謝状」が贈られた。

感謝状を下記アドレスにリンクされているので、是非ご覧ください。

http://casej.sakura.ne.jp/sblo_files/casejoffice/image/DaLian20100926.PDF

~~~~~

#### 大使館官员送別会のご報告

蘇 洲

2010年10月14日全日本中国人博士協会在東京、为即将回国赴任的大使馆教育  
处程普选一等书记官和科学技术处刘志贵一等书记官举行了欢送会。

欢送会上李磊会长首先代表博士协会对两位书记官长期以来对博士协会工作的  
指导，关心和支持表示了的真摯的感谢。程普选一等书记和刘志贵一等书记官也  
分别深情回忆了以往参与博士协会活动的点点滴滴，结合自身的留日经历对大家  
进行了鼓励，并勉励大家继续取得更大的成绩。博士协会李磊会长，刘真常务副  
会长，刘学振副会长，李卿副会长，滕劲兵副会长，林敏洁理事，邹珍珍博士，  
李丽淑博士，苏州理事等约10名博士协会的代表参加了本次欢送会。

据悉，程普选一等书记官将于本月赴黑龙江省教育厅赴任，刘志贵一等书记官  
也将于本月于国家卫生部赴任。在此，我们预祝这两位长期支持和关心我会的老  
师在国内的新工作一切顺利，各方面更上一层楼。

=====

#### ◆協会イベントのお知らせ

森林浴 in 高尾山（秋の紅葉を觀賞しよう！）

協会福祉厚生委員会

博士協会会員の皆様

そろそろ一年一度の「賞楓葉」の時期がやってきます。

会員の皆様のふれあい・親睦、また心身を癒すために、博士協会を元気づけるため、協会福祉厚生委員会は「森林浴 in 高尾山（秋の紅葉を觀賞しよう!）」のイベントを計画しましたので、お知らせいたします。

日時：11月20日（土）朝10時（11月20日頃は丁度紅葉見の時期です）

場所：高尾山

集合：高尾山口駅

路線：高尾山口駅～高尾山山頂（昼食）～紅葉觀賞（秋の森林浴）～下山～  
JR 八王子駅

- ・温泉浴：やすらぎの湯：<http://www.yu-granspa.com/lux/index.html>
- ・啤酒浴～解散

当日のスケジュール

- ・10:00 高尾山口駅集合
- ・10:10 出発、1号線（3.8Km）で登山開始、秋の森林浴・紅葉觀賞
- ・12:00 山頂到着・紅葉觀賞・昼食（各自持参）・記念写真
- ・14:00 下山、「稲荷山コース（見晴らし尾根コース・紅葉觀賞コース 3.1km
- ・16:00 高尾山口駅到着、JR 八王子駅へ移動（帰りたい人は、ここで解散）
- ・16:30 JR 八王子駅、やすらぎの湯へ移動（5-10分）
- ・17:00 入館手続き終了、温泉浴開始
- ・19:00 個室（あじさい16名+すずらん16名）で懇親会開始・啤酒浴を楽しむ
- ・21:00 解散（温泉浴を継続したい方は、12時までOK）

プラン・料金

1. 温泉浴（¥1600）・懇親会（¥3500）・啤酒浴（飲み放題¥1500）：計 6100 円  
→<http://www.yu-granspa.com/deli/deli02.html>
2. 温泉浴のみ：2000 円（館内利用料・タオルセット・館内着が含まれている）
3. 温泉浴・懇親会・啤酒浴（飲み放題）・簡易宿泊：6100 円+1500 円  
各自で <http://www.yu-granspa.com/lux/index.html> チェックしてください。

大自然に身を任せ、「森林浴・温泉浴・ビール浴の三点セット」で、日頃のストレスと心身の疲れを一掃し、元気な博士協会・団結の博士協会を取り戻しましょう！

想健康，森林浴！  
想長寿，森林浴！  
森林浴后温泉浴！  
温泉浴后啤酒浴！

会員の皆様、ぜひとも奮ってご参加ください。

申し込み先：李卿 (qing-li@nms.ac.jp)

申し込み期限：11月13日(土)まで以下のプランを選択したうえ、ご返事ください。

同時に本イベントの幹事(1-2名)を募集いたします。

雨天は順延。

宜しくお願ひ致します。

---

#### ◆会員インタビュー

---

#### 上海の田建新博士のインタビュー

徐大威

10月19日に蘇州呉中区イベント参加後の帰り道に、上海の新錦江ホテル近くのレストランで本会ベテラン会員の田建新博士にインタビューしました。

徐：まず簡単な自己紹介をお願いします。

田博士：私は江蘇省南通市生まれで、1987年から日本に留学しました。専修大学で文学博士号を取得し、大学講師のポストも確実にになりましたが、僕の性格はやはりいろんな人と付き合うことが好きで、2006年に中国に戻りました。日本人経営者の後藤さんと、山崎真馬さんと、それぞれ東京の会社と上海の会社を設立することを切っ掛けに、日中間の交流を盛んに行います。今は商社の経営や雑誌の編集など多岐な仕事を従事しています。

徐：田博士は上海で広い人脈を持っていますね。

田博士：私は友達を作るのが大好きですから、友達の輪がどんどん広がり、お互いに助け合うことができました。副編集長を務めている「国際経貿導報」では9月号に中国の有名経営者100名の名人録を作りました。日本人経営の会社も私を顧問に雇うところが多いですね。経営者たちが文化のギャップなどで上海で四苦八苦しているときに、私のところにアドバイスを求めてくる方は多いです。こちらの山手下さんのE-Commerceという会社にも支援しています。また、中国人の経営者を日本に連れていくことも多いです。こちらの上海城建実業集団の黄經理は日本訪問で学んだ経験のもとで、会社に日本式の「朝礼」を導入し、経営管理の効率はグンと上がりました。

徐：全日本中国人博士協会に何かアドバイスをいただけますか？

田博士：帰国会員の交流のために、博士協会の中国国内分会の設立を是非検討してください。もし上海で国内分会の事務所を設立するなら私は喜んで協力しますから。また、博士協会の会員はみんな優れた知識やノウハウを持っているから、博士協会会員と中国の会社経営者との交流も促進したいと考えています。会員の皆さんの到来を心からお待ちしております。私の中国の携帯は、13801933154です。

---

## ◆百条建言

---

### 关于适当引入社会科学、人文科学海归的建议

庞楠

尊敬的给位领导，各位海外同仁们好，我是来自日本全国华人博士协会的庞楠，对引进文科类人才问题仅仅谈谈自己的一点感受，希望更多的得到在座各位的宝贵意见：

前一段时间，我公司急于引进一名在海外多年，具有丰富机械设计经验的留日重量级海归，经过同他的多次接触与交谈，使我想到了很多相关问题。

他是一名辽宁籍留日人员，对祖国有着浓厚的感情，我想把他引入我们的团队。经过多次磋商，我向他详细地介绍了常州的发展成绩、发展规划、人才战略及各项优惠政策，没想到完全没有打动他回国的念头。最后一次谈话，我还是老生常谈大讲常州的人才政策，对方却显示出了倦意。酒过三巡，我基本已经放弃了继续劝说的念头，开始随便闲谈所见所闻，谈起了季子故里、诚信之乡，千年读书地、英才辈出的各种典故，没想到到此时该老兄却开始两眼放光，聚精会神的听我闲侃，最后告诉我，真正能打动他的是我讲的那种千年读书地的文化氛围，并同意同我共赴常州小住几日。

由此我联想到我们的千人计划招才纳贤的人才战略。到我们第四批千人计划为止，基本引进的都是理工科类人才，也就是那些能够创造有形财富的人们。尽管人文科学及社会科学对社会的贡献速度可能比较漫长，但要想建立现代创新成，他们的努力与贡献是必不可少的。

真正能够反映出一个国家或城市风格与特色的往往不是高科技产品，而是那里的文化底蕴。到日本的人一般不会去看数码相机的制造过程，而是去看京都的寺院。去巴黎的人一般不会去看第十八区现代的制造业园区，而是去看凯旋门和凡尔赛宫。中国有极为良好的文化基础，相对于很多其他国家，我们可以说已经是站在了巨人的肩膀上，在提高文化底蕴上我们占有很大优势。

武官打天下，文官守江山。我们搞企业的可能会创造一点GDP，为社会提供更丰

富的物质保障，但我们的胜利果实在很大程度上要靠社会科学及人文科学的同仁们来保护，比如现在世界上风起云涌的货币鏖战，光靠理工类人才是绝对难以守住我们的胜利果实的。同理，我们伟大祖国的发展也需要这些人来维护、来策划。

以上是我一点建议，希望给位领导、同人们适当考虑。

2010年9月28日 于北京

---

### ◆新理事紹介 (Part3)

---

・劉占富博士

#### 【自己紹介】

1995年7月：大学毕业

1995年8月～2000年2月：北京103中学团委书记，北京市崇文区教育委员会团工委

2000年3月：自费赴日留学

2001年～2008年：日本東京大学大学院研究生（1年）・硕士（2年）・博士（4年）

2008年3月：(株) アイライン入社（中国事业主管）

2009年3月：日本東京大学教育学博士学位取得

現在 株式会社アイライン・北京代表所所長・中国首席代表

インターエージェントアジア人材開発研究中心・首席研究員

全日本中国人博士協会理事会・理事

日華化学株式会社・顧問

#### 【抱負】

感謝博士協会各位会員の厚愛，在今后的2年中，很想和各位会员一道做些实实在在的事情。宗旨和原则：

- ①有利于日中友好，
- ②有利于在日学人的利益，
- ③有利于博士协会的壮大和发展。

#### 【目标】

利用自己多年来积累的政府資源、学校資源、企業資源及び個人的人际关系，力争做好以下几件事。

- ①中日教育领域高峰论坛，
- ②中日商务交流的促进，

- ③中日高端人才招聘会的开展,
- ④博士協會和政府部門、大学及其他友好团体的共建活动。

~~~~~

・ 扈楠博士

【自己紹介】

1989年 哈尔滨工业大学 本科毕业 同年赴日本仙台留学
1992年 东北大学 硕士毕业
1997年 同大学博士毕业
1998年-2001年 五十铃自动车株式会社 中央研究所 研究员
2001年-2005年 京瓷株式会社 生产技术部 课长、次长
现在
国际工作机株式会社 社长
常州纳乐科思光学有限公司 董事长
北京理工大学 千人计划特聘教授·博士导师

【抱負】

尽管工作很忙，但力所能及范围内希望为博协做更多工作，为广大博士们极可能的提些前车之鉴类的经验。

~~~~~

・ 徐大威博士

2008年の「百名博士無錫行」イベント参加のご縁で博士協会会員の素晴らしい方々に会うことができ大変嬉しく思いました。特に李会長はじめ理事会メンバーや協会運営担当者の方々のボランティア精神に敬服します。これからは協会の運営に自ら貢献したいと考えます。我が博士協会を会員のためになる、会員に信頼される、会員の古き友人のような団体に建設して行きたいと考えます。

今期の理事会で以下のことを取り込んで参りたいと考えます。

1. 事務局の一員として、協会運営の日常業務を責任もって行います。
2. 事務局ブログを運営し、協会運営の透明性を向上させます。
3. 協会規約を改善し、協会の選挙方法などに存在する曖昧な部分をもっと明確にします。
4. 会員間の交流活動を企画し、会員間の友情を促進します。
5. 専門知識を生かし、選挙投票の電子化自動集計システムの導入に協力します。

どうぞ、宜しくお願いいたします。

---

◆会員による著書出版の情報

---

書名：森林セラピー検定副読本

編集者：NPO 法人森林セラピーソサエティ

執筆者：李卿等

出版社：NPO 法人森林セラピーソサエティ, 2010年5月10日出版

定価：2000円（税別）、B5サイズ、126頁

簡介：

本書は、森林セラピー検定用教材で、森林浴・森林セラピーに関する基礎知識、森林浴・森林セラピーを楽しむ方法、プログラムメニュー及び森林セラピストの心構え等に関する「科普書」でもある。森林セラピスト資格取得を目指される方にお勧めする。

本書は、7章から構成され、本協会の会員、李卿医学博士が第1章を執筆した。

第1章 森林セラピーの心身への効果（李卿）

- 1 脳の働き
- 2 自律神経系
- 3 内分泌系
- 4 免疫系
- 5 「精神心理・神経系—内分泌系—免疫系」ネットワークへの影響
- 6 自律神経系及び内分泌系への影響—森林セラピーのリラックス効果—
- 7 免疫機能への効果

本書に関する詳細な情報は、以下のサイトから入手できる。

<http://www.fo-society.jp/approval/>

李卿博士は、長年精力的に森林医学の研究を進めてきている。現在日本森林医学研究会の代表世話人（会長）を務めている。

今年7月にアメリカのニューヨークタイムズも彼の森林医学における研究成果を紹介したことがある。

---

◆募集のお知らせ

---

本会健全発展のため、理事会は以下の各委員会の委員を募集致します。  
会員の皆さんが是非奮ってご応募くださるようお願いいたします。

- ・ 広報委員会：HP、パンフレット作成等
- ・ メルマガ発行委員会：メルマガの編集等
- ・ 日中新聞「博協特刊」編集委員会：同特刊の編集等
- ・ 国内支援委員会：国内創業支援、日本訪問団への対応等
- ・ 日本社会貢献委員会：日本社会貢献の立案、実施等
- ・ 福祉厚生委員会：会員の親睦交流、福祉厚生企画等
- ・ 学術交流委員会：年会やシンポジウムの企画等
- ・ 分会設置管理委員会：専門分会と地区分会の設置検討等

応募方法：姓名、所属、応募委員会、連絡メールアドレスを記入して、  
事務局に送って下さい。

応募先：協会事務局 office@casej.jp 担当： 李睿棟

協会事務局 office@casej.jp

---

★投稿募集

協会のメルマガが月1期を発行しています。会員には、ご自分の研究紹介、感想、雑談、思い出、提案などがあれば、どんなささやかなことでも構いませんので、皆さんからの投稿をお待ちしております。

★事務局からのお願い

転職や、就職などでメールアドレスの変更が発生した場合、事務局 (office@casej.jp)にご一報ください。

連絡先：協会事務局 office@casej.jp

---

本期編集担当：司宏俊 校正：劉 真

発行先：全日本中国人博士協会事務局 office@casej.jp

<http://www.casej.jp>

---

END